林業土木積算基準　新旧対照表

令和７年４月 20 日以降適用

ページ	新	旧
2－61	～省略～ **４　その他** 現場環境改善費の運用については、令和７年２月21日付け治第832号「林業土木工事における現場環境改善費の運用の一部改定について（通知）」による。	～省略～ **４　その他** 現場環境改善費の運用については、令和２年10月15日付け治第588号「林業土木工事における現場環境改善費の運用について（通知）」による。

林業土木積算基準　新旧対照表

令和７年４月 20 日以降適用

ページ	新	旧
14－10		

新

２　資材の小運搬

～省略～

３　資材の体積換算

資材の体積は下表を標準とする。

(1)　竹　　簀

幅(m)	長さ(m)	ロール径(m)	体積(㎥/枚)	用　　途
0.4	5.0	0.20	0.013	静砂垣(B)
0.7	5.0	0.20	0.022	静砂垣(A)・(C)、堆砂垣(B)、丘頂垣
1.0	4.0	0.16	0.020	堆砂垣(A)
1.2	4.0	0.16	0.024	防風垣(B)・(C)
1.6	4.0	0.16	0.032	防風垣(A)

(2)　丸　　竹

長さ(m)	径(m)	体積(㎥/100本)	用　　途
3.0	0.02	0.09	静砂垣(A)～(C)、堆砂垣(A)・(B) 丘頂垣、防風垣(A)～(C)

４　単　価　表

(1)　静　砂　垣　　S5075

１）　Ａタイプ（Ｈ＝0.6m）　　（100m当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
杭　　木	長さ　1.20m 末口径　6㎝	本	65.9	木杭 杭建込間隔　1.43m
丸　　竹	長さ　3.0m 根元周囲　6㎝以上	〃	100.00	上段押え：両側 下段押え：風下面片側
竹　　簀	長さ　5.0m 幅　　0.7m	枚	20.00	垣高　0.6m
亜鉛引鉄線	＃20	kg	2.10	結束１箇所当たり1.0m使い 1.0m当たり4.99ｇ 4.99×６箇所/杭間×70杭間＝2,096ｇ
普通作業員		人		杭建込手間
〃		〃		簀立手間
〃		〃		結束仕上手間
計				

備考　断面・構造は、林業土木工事標準図集を参照すること。

旧

２　資材の小運搬

～省略～

３　資材の体積換算

資材の体積は下表を標準とする。

~~(1)　篠　竹　簀~~

~~幅(m)~~	~~長さ(m)~~	~~ロール径(m)~~	~~体積(㎥/枚)~~	~~用　　途~~
~~0.4~~	~~5.0~~	~~0.35~~	~~0.038~~	~~静砂垣(B)~~
~~0.7~~	~~5.0~~	~~0.35~~	~~0.067~~	~~静砂垣(A)・(C)、堆砂垣(B)~~
~~1.0~~	~~4.0~~	~~0.28~~	~~0.062~~	~~堆砂垣(A)~~

(2)　竹　　簀

幅(m)	長さ(m)	ロール径(m)	体積(㎥/枚)	用　　途
0.7	5.0	0.20	0.022	丘頂垣
1.2	4.0	0.16	0.024	防風垣(B)・(C)
1.6	4.0	0.16	0.032	防風垣(A)

(3)　丸　　竹

長さ(m)	径(m)	体積(㎥/100本)	用　　途
3.0	0.02	0.09	静砂垣(A)～(C)、堆砂垣(A)・(B) 丘頂垣、防風垣(A)～(C)

４　単　価　表

(1)　静　砂　垣　　S5075

１）　Ａタイプ（Ｈ＝0.6m）　　（100m当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
杭　　木	長さ　1.20m 末口径　6㎝	本	65.9	木杭 杭建込間隔　1.43m
丸　　竹	長さ　3.0m 根元周囲　6㎝以上	〃	100.00	上段押え：両側 下段押え：風下面片側
篠　竹　簀	長さ　5.0m 幅　　0.7m	枚	20.00	垣高　0.6m
亜鉛引鉄線	＃20	kg	2.10	結束１箇所当たり1.0m使い 1.0m当たり4.99ｇ 4.99×６箇所/杭間×70杭間＝2,096ｇ
普通作業員		人		杭建込手間
〃		〃		簀立手間
〃		〃		結束仕上手間
計				

備考　断面・構造は、林業土木工事標準図集を参照すること。

林業土木積算基準　新旧対照表

令和７年４月 20 日以降適用

ページ	新	旧
14－11		

新

２）　Ｂタイプ（Ｈ＝0.3m）

（100m当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
杭　　木	長さ　0.70m 末口径　６cm	本	48.00	木杭 杭建込間隔　2.0m
丸　　竹	長さ　3.0m 根元周囲　６cm以上	〃	33.33	風下面片側押え
竹　　簀	長さ　5.0m 幅　　0.4m	枚	20.00	垣高　0.3m
亜鉛引鉄線	＃20	kg	0.75	結束１箇所当たり1.0m使い 1.0m当たり4.99ｇ 4.99×3箇所/杭間×50杭間＝748.5ｇ
普通作業員		人		杭建込手間
〃		〃		簀立手間
〃		〃		結束仕上手間
計				

備考　断面・構造は、林業土木工事標準図集を参照すること。

３）　Ｃタイプ（Ｈ＝0.6m）

（100m当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
杭　　木	長さ　1.20m 末口径　６cm	本	50.0	木杭 杭建込間隔　2.0m
丸　　竹	長さ　3.0m 根元周囲　６cm以上	〃	100.00	上段押え：両側 下段押え：風下面片側
竹　　簀	長さ　5.0m 幅　　0.7m	枚	20.00	垣高　0.6m
亜鉛引鉄線	＃20	kg	2.00	結束１箇所当たり1.0m使い 1.0m当たり4.99ｇ 4.99×８箇所/杭間×50杭間＝1,996ｇ
普通作業員		人		杭建込手間
〃		〃		簀立手間
〃		〃		結束仕上手間
計				

備考　断面・構造は、林業土木工事標準図集を参照すること。

旧

２）　Ｂタイプ（Ｈ＝0.3m）

（100m当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
杭　　木	長さ　0.70m 末口径　６cm	本	48.00	木杭 杭建込間隔　2.0m
丸　　竹	長さ　3.0m 根元周囲　６cm以上	〃	33.33	風下面片側押え
篠　竹　簀	長さ　5.0m 幅　　0.4m	枚	20.00	垣高　0.3m
亜鉛引鉄線	＃20	kg	0.75	結束１箇所当たり1.0m使い 1.0m当たり4.99ｇ 4.99×3箇所/杭間×50杭間＝748.5ｇ
普通作業員		人		杭建込手間
〃		〃		簀立手間
〃		〃		結束仕上手間
計				

備考　断面・構造は、林業土木工事標準図集を参照すること。

３）　Ｃタイプ（Ｈ＝0.6m）

（100m当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
杭　　木	長さ　1.20m 末口径　６cm	本	50.0	木杭 杭建込間隔　2.0m
丸　　竹	長さ　3.0m 根元周囲　６cm以上	〃	100.00	上段押え：両側 下段押え：風下面片側
篠　竹　簀	長さ　5.0m 幅　　0.7m	枚	20.00	垣高　0.6m
亜鉛引鉄線	＃20	kg	2.00	結束１箇所当たり1.0m使い 1.0m当たり4.99ｇ 4.99×８箇所/杭間×50杭間＝1,996ｇ
普通作業員		人		杭建込手間
〃		〃		簀立手間
〃		〃		結束仕上手間
計				

備考　断面・構造は、林業土木工事標準図集を参照すること。

林業土木積算基準　新旧対照表

令和７年４月 20 日以降適用

ページ	新	旧

14－12

新

⑵　堆　砂　垣　　S5085

１）　Ａタイプ（Ｈ＝0.9m）

（100m当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
杭　　木	長さ　1.80m 末口径　６cm	本	66.67	木杭 杭建込間隔　1.5m
丸　　竹	長さ　3.0m 根元周囲　６cm以上	〃	100.00	上段押え：両側 下段押え：風下面片側
竹　　簀	長さ　4.0m 幅　　1.0m	枚	25.00	垣高　0.9m
亜鉛引鉄線	＃20	kg	2.01	結束１箇所当たり1.0m使い 1.0m当たり4.99ｇ 4.99×6箇所/杭間×67杭間＝2,006ｇ
普通作業員		人		杭建込手間
〃		〃		簀立手間
〃		〃		結束仕上手間
計				

備考　断面・構造は、林業土木工事標準図集を参照すること。

２）　Ｂタイプ（Ｈ＝0.6m）

（100m当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
杭　　木	長さ　1.20m 末口径　６cm	本	66.67	木杭 杭建込間隔　1.5m
丸　　竹	長さ　3.0m 根元周囲　６cm以上	〃	100.00	上段押え：両側 下段押え：風下面片側
竹　　簀	長さ　5.0m 幅　　0.7m	枚	20.00	垣高　0.6m
亜鉛引鉄線	＃20	kg	2.01	結束１箇所当たり1.0m使い 1.0m当たり4.99ｇ 4.99×6箇所/杭間×67杭間＝2,006ｇ
普通作業員		人		杭建込手間
〃		〃		簀立手間
〃		〃		結束仕上手間
計				

備考　断面・構造は、林業土木工事標準図集を参照すること。

旧

⑵　堆　砂　垣　　S5085

１）　Ａタイプ（Ｈ＝0.9m）

（100m当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
杭　　木	長さ　1.80m 末口径　６cm	本	66.67	木杭 杭建込間隔　1.5m
丸　　竹	長さ　3.0m 根元周囲　６cm以上	〃	100.00	上段押え：両側 下段押え：風下面片側
篠　竹　簀	長さ　4.0m 幅　　1.0m	枚	25.00	垣高　0.9m
亜鉛引鉄線	＃20	kg	2.01	結束１箇所当たり1.0m使い 1.0m当たり4.99ｇ 4.99×6箇所/杭間×67杭間＝2,006ｇ
普通作業員		人		杭建込手間
〃		〃		簀立手間
〃		〃		結束仕上手間
計				

備考　断面・構造は、林業土木工事標準図集を参照すること。

２）　Ｂタイプ（Ｈ＝0.6m）

（100m当たり）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
杭　　木	長さ　1.20m 末口径　６cm	本	66.67	木杭 杭建込間隔　1.5m
丸　　竹	長さ　3.0m 根元周囲　６cm以上	〃	100.00	上段押え：両側 下段押え：風下面片側
篠　竹　簀	長さ　5.0m 幅　　0.7m	枚	20.00	垣高　0.6m
亜鉛引鉄線	＃20	kg	2.01	結束１箇所当たり1.0m使い 1.0m当たり4.99ｇ 4.99×6箇所/杭間×67杭間＝2,006ｇ
普通作業員		人		杭建込手間
〃		〃		簀立手間
〃		〃		結束仕上手間
計				

備考　断面・構造は、林業土木工事標準図集を参照すること。

林業土木積算基準　新旧対照表

令和７年４月 20 日以降適用

ページ	新	旧
参－27		

第５　県産スギ（間伐材含）活用資料

５－１　防風工（県産スギ（間伐材含）使用）　S7534

１　防風工組立、設置歩掛〔県産スギ（間伐材含）〕

（１スパン（2.9m）当たり）

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
主　柱（６　穴）	長　さ2.70m 末口径９㎝	本	1.0	県産スギ（間伐材含）丸太（ボルト穴加工含む） 柱建込間隔1.45m
主　柱（４　穴）	長　さ2.70m 末口径９㎝	〃	1.0	〃　（　〃　） 〃
支　柱	〃　2.00m 〃　９㎝	〃	2.0	〃　（　〃　） 〃
横　木	〃　3.00m 末口径９㎝	〃	2.0	〃　（　〃　） 上、下段押え：風下面片側
控　木	〃　1.50m 末口径９㎝	〃	2.0	〃　（　〃　） 主柱、支柱建込箇所
縦　木	〃　2.00m 〃　９㎝	〃	20.0	〃　（　〃　）
ボ　ル　ト	M12　ℓ＝210㎜	組	12.0	主支柱、横木、控木取付 ナット、丸座金を含む
〃	M12　ℓ＝210㎜	組	40.0	縦木取付 ナット、丸座金を含む
一般世話役		人	0.12	
普通作業員（山林砂防工）		〃	0.28	人型建込・縦木取付
普通作業員（山林砂防工）		〃	0.02	人型組立
諸　雑　費		%	5.0	

（以下省略）

第５　県産スギ（間伐材含）活用資料

５－１　防風工（県産スギ（間伐材含）使用）　S7534

１　防風工組立、設置歩掛~~（八角材・丸棒・三面太鼓落・五角材）~~〔県産スギ（間伐材含）〕

（１スパン（2.9m）当たり）

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
主　柱（６　穴）	長　さ2.70m 末口径９㎝	本	1.0	県産スギ（間伐材含）丸太（ボルト穴加工含む） 柱建込間隔1.45m
主　柱（４　穴）	長　さ2.70m 末口径９㎝	〃	1.0	〃　（　〃　） 〃
支　柱	〃　2.00m 〃　９㎝	〃	2.0	〃　（　〃　） 〃
横　木	〃　3.00m 径９㎝~~太鼓落とし材~~	〃	2.0	〃　（　〃　） 上、下段押え：風下面片側
控　木	〃　1.50m 末口径９㎝	〃	2.0	〃　（　〃　） 主柱、支柱建込箇所
縦　木	〃　2.00m 〃　９㎝	〃	20.0	〃　（　〃　）
ボ　ル　ト	M12　ℓ＝210㎜	組	12.0	主支柱、横木、控木取付 ナット、丸座金を含む
〃	M12　ℓ＝210㎜	組	40.0	縦木取付 ナット、丸座金を含む
一般世話役		人	0.12	
普通作業員（山林砂防工）		〃	0.28	人型建込・縦木取付
普通作業員（山林砂防工）		〃	0.02	人型組立
諸　雑　費		%	5.0	

（以下省略）